

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成16年第42週 平成16年10月11日(月)～平成16年10月17日(日)

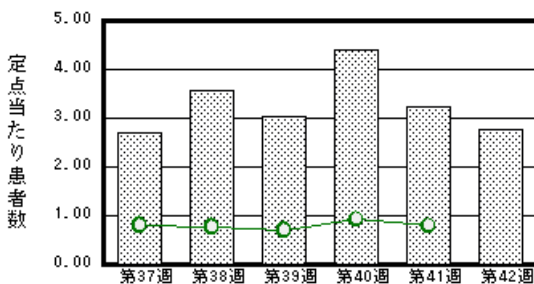
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

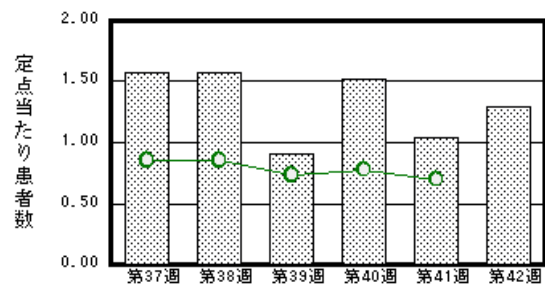
注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 流行性耳下腺炎 (64名) 突発性発しん (30名) 手足口病 (23名)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (17名) 感染性胃腸炎 (13名)
- 【流行性耳下腺炎】前週に引き続き患者報告数が減少しました(7名 64名)。
- 【腸管出血性大腸菌感染症】佐賀中部保健所管内で3名(O157)の届出がありました。県内では6月以降発生が続いています。手洗いや食品の温度管理、十分な加熱等一般的な食中毒予防に心がけましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/o157.0410/157.html>

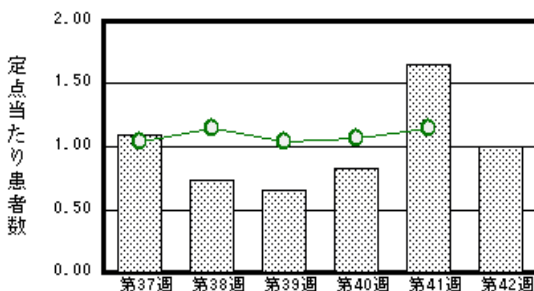
流行性耳下腺炎



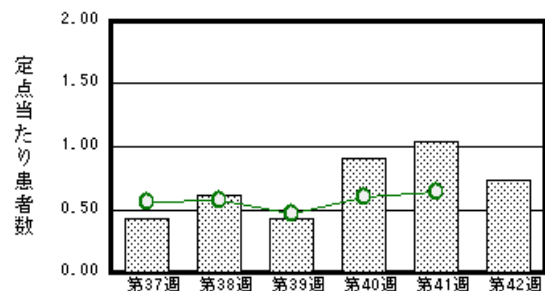
突発性発疹



手足口病



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2004年第40週号 (9月27日～10月3日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第40週 > 細菌性髄膜炎の定点当たり報告数は増加し、感染症法施行 (1999年4月) 以降の最高値となっている / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 先天性風しん症候群 > 1999年には報告がなく、2000～2003年は各1例であったが、本年は6例の報告となった
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2004年 / 咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス2004年
・ 速報	エンテロウイルス71型の分離 - 札幌市 / 学級閉鎖からのAH3型インフルエンザウイルスの分離 - 大阪府豊中市
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	
患者 (住所地)	2名 (女児、男児) (多久市)	
無症状病原体保有者	1名	
感染原因・感染経路	不明	
平成16年届出累計	19件43名 (今週1件3名)	
平成15年	同 期	21件36名
	届出累計	25件42名

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成16年第42週

平成16年10月11日 (月) ~ 平成16年10月17日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第41週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								35 0.01
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								88
	咽頭結膜熱		1 0.33		1 0.33		2 0.09	3 0.13	411 0.13
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	7 0.88	6 2.00		2 0.67	2 0.40	17 0.74	24 1.04	1950 0.64
	感染性胃腸炎	3 0.38	3 1.00	1 0.25		6 1.20	13 0.57	19 0.83	7757 2.53
	水痘	1 0.13	2 0.67	2 0.50		7 1.40	12 0.52	9 0.39	1369 0.45
	手足口病	7 0.88	2 0.67	2 0.50	6 2.00	6 1.20	23 1.00	38 1.65	3534 1.15
	伝染性紅斑	3 0.38			5 1.25	2 0.67	10 0.43	3 0.13	278 0.09
	突発性発しん	6 0.75	6 2.00	8 2.00	4 1.33	6 1.20	30 1.30	24 1.04	2134 0.70
	百日咳								48 0.02
	風しん								25 0.01
	ヘルパンギーナ							1 0.04	739 0.24
	麻しん (成人 麻しんを除く)		1 0.33				1 0.04		15 0.00
	流行性耳下腺炎	14 1.75	14 4.67	23 5.75	5 1.67	8 1.60	64 2.78	74 3.22	2435 0.79
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								10 0.02
	流行性角結膜炎							2 0.50	467 0.74
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								4 0.01
	無菌性髄膜炎								18 0.04
	マイコプラズマ肺炎			1 1.00			1 0.17	1 0.17	132 0.28
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								1 0.00
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は40週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 五類感染症)

平成16年第42週 平成16年10月11日(月)~平成16年10月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				1				5						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満					1	3		16						12ヶ月未満								
1歳		1歳		1	1	2	4	2	3	9					3	1歳					1			
2歳		2歳		1	1	4	2	5	1						7	2歳								
3歳		3歳			1	1	2	8							19	3歳								
4歳		4歳			4	2		1	2					1	10	4歳								
5歳		5歳			3	2	1	4	2						8	5歳								
6歳		6歳			3		1		1						5	6歳								
7歳		7歳			1	1	1								9	7歳								
8歳		8歳							1						1	8歳								
9歳		9歳			1										1	9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳			2											10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上													1	20歳~29歳								
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		2	17	13	12	23	10	30				1	64	合計						1		
前期計		前期計		3	24	19	9	38	3	24			1		74	前期計		2				1		
当期間/前	***	当期間/前	***	0.67	0.71	0.68	1.33	0.61	3.33	1.25	***	***	***	0.86	当期間/前	***		***	***		1	***	***	
増減数		増減数		-1	-7	-6	3	-15	7	6			-1	1	-10	増減数		-2						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

